

広報4号

表面

未来に向かって！
六甲アイランド

六甲アイランド
まちづくり協議会

平成19年11月

④

☆まちづくり協議会役員会の決議事項☆
**荒地のままのマリンパーク駅南側
 (アオイア遊園地跡地)を、
 中高層住宅地区に見直すことを、
 神戸市に申し入れる。**

この申入れについて、11月末日までに
 住民の皆様のご意見を、ご遠慮なくお寄せ下さい。

連絡先FAX: 857-7376
 六甲アイランドまちづくり協議会 岸本 宛
 (RICふれあい会館内)



六甲アイランドは街も心も美しい

裏面

六甲アイランドまちづくり協議会の基本的な考え

前号でご提案した基本的な考えは

住民を元気にしよう！

景観・環境を守ろう！

まちを元気にしよう！

それならば…

これら3つの提案を柱として今やるべきことは？

- ★ 当初計画人口3万人の「まち」に現在1万7千人しか暮らしていない。
- ★ 住民を増やすためには今計画されている以上の「新たな住宅建設」も必要となる。
- ★ 現在、神戸市の所有で活用されないままになっている土地が約12.6万㎡ある。
- ★ RICパビリオン跡地やアオイア遊園地跡地など現状活用されていない土地に単純に住宅を建てるのではなく「まち全体のバランス」を考える。
- ★ そのためには「ただ建てる」のではなく景観・環境との調和が大切になる。
- ★ 六甲アイランド全体で緑地や公園等の快適な都市空間を維持・向上させる
- ★ すなわち、景観・環境を守ることが「まち全体の資産価値」を高める。
- ★ また、現在開発が終わっている北側と、活用されていない土地の残る南側と

では住民の数も含めて「まち」としてバランスがとれていない。

★ 南側に住民が増えることで「東西」だけであった人の流れが「南北」にも起こり
「まち全体」の活性化につながる。

★ 住民の数が増えて、「まち」が活性化することで私たちにとっても利便性が増す。

これらについて『調和』と『調整』をしていくことが実現するためには重要だと考えます。

では、第一段階としてどこを活用すべきかと考えると



荒地のままになっている **マリパーク駅南側 (アオイア遊園地跡地)の活用を提案します!!**

